

令和2年度神奈川県高等学校野球大会について

大会の趣旨

第102回全国高等学校野球選手権大会・同神奈川大会中止に伴い、今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら、感染防止対策等の徹底を前提に、野球部員、特に3年生がこれまでの練習の成果を発揮する機会を設けることを目的とする。

また、この大会は、第102回全国高等学校野球選手権大会、及び神奈川大会が新型コロナ感染防止のために中止となったための代替の大会である。

従って元々の大会の精神

「この大会が大正四年（1915年）に創設されたときに掲げた目標（野球を通じて社会に役立つ立派な人間づくりも目指す教育の一環としての高校野球）の精神を尊重し、常にルールを守り、真剣でフェアなプレーに徹するよう心がけること。」を全面的に引き継ぐものとする。

- 主催 一般財団法人 神奈川県高等学校野球連盟
- 後援 日本高等学校野球連盟・朝日新聞社
- 期間 8月1日（土）より8月23日（日）までの週休日及び参加校の夏季休業日とする。
- 球場 横浜スタジアム、サテフォー保土ヶ谷球場、バッティングパレス相石スタジアムひらつか、
大和スタジアム、サテフォー相模原球場、横須賀スタジアム、藤沢八部球場、中栄信金スタジアム秦野、
小田原球場、いせはらサンシャインスタジアム、俣野公園・横浜薬大スタジアム
- 出場校 175校
- 出場資格 2020年度大会参加者資格規定に適合なるもの。
- 試合規則 2020年度公認野球規則、アマチュア野球内規、高校野球特別規則及び当連盟が別途定めた規則による。
- 使用球 本連盟使用球
- 審判員 連盟派遣の審判委員
- 試合方法 ① トーナメント方式
② 試合方法は選手権大会に準ずる。ただし10回からのタイブレーク制を採用する。
- シード校 令和元年度秋季県大会のベスト16のチームをシードする。
(ベスト4：第1シード ベスト8：第2シード ベスト16：第3シード)
- その他 ① チームは責任教師が引率し、ベンチ入りの人数は責任教師、監督、記録員、選手25名
合計28名以内とする。
② 細則については、選手権大会の規則及び今大会について定めた細則を準用する。
③ 無観客試合（保護者を含む）とする。
※全大会期間を通して可能な限りリスクを回避しながら、選手が安全に安心して試合に臨み、全力でプレーすることに集中できるように大会を運営していくことを最優先とした。